

消火器取替業務仕様書

1 概要

市営住宅に設置された消火器のうち、製造から１０年を経過したものについて、法的設置義務の有無に関わらず棟単位で全ての消火器を取り替えるもの。

2 業務の内容

- (１) 消防法による設置義務がある住宅においては、消防用設備等設置届出書を長崎市長名で作成し、消防局へ提出したうえで消防局の検査に立ち会うこと。
- (２) 消防法による設置義務がない住宅においては、取替前に設置の有無、設置環境及び設置方法などを事前調査し、改善点が認められる場合は長崎市と協議すること。
- (３) 消防法による設置義務がない住宅においては、消火器を取り替えた後、速やかに文書により報告すること。
- (４) 長崎市より提供する消火器管理台帳を更新し、常に最新の状態に保つこと。
- (５) 消防法及び関連法令を遵守すること。

3 留意事項

- (１) 取替時期は毎年１月から３月に行なうこととし、その年の製造年の消火器を設置すること。(設置年度の翌年製を設置する)
- (２) 消防用設備等設置届出書の作成に必要な図面は長崎市より入手すること。